

電車も止まる大雪の中、雪の遊園地へ誘うイベントが行われた。

2013年1月26-27日(日) 福島県裏磐梯
スキーオリエンテーリング初心者講習会



電車運休でもスキーはできる

1月26日、27日北日本は大雪と強風に見舞われました。JRのローカル線が二日間とも終日運休になるほどですから、雪の降り方は尋常ではありません。そんな中、スキーオリエンテーリングの恒例イベント、初心者講習会が福島県の裏磐梯で行われました。

私は土曜の朝、東京から新幹線で向かったのですが、郡山駅で先、乗り継ぎの電車が運休となり参加が危うくなりました。郡山駅で立ち往生すること三時間、なんとか宿泊先の送迎車に迎えに来ていただき、会場に向かうことができました。休暇村裏磐梯の方は悪天候の中、遠路はるばる往復四時間もかけて私たちを送迎してくださったので、感謝に尽きます。しかも、無料送迎です。当初の予定よりだいぶ遅れての到着でしたが、おかげでなんとか目的地、裏磐梯にたどり着くことができました。

大雪の影響は他の参加者にとっても同じで参加を断念した方もおり、例年よりも小規模なイベントになりました。

初心者講習会とは

スキーオリエンテーリングの普及を目的として、毎年1月頃に開催しているイベントです。毎年2日間の合宿形式で実施しています。スキーオリエンテーリングをこれから始めたい方、一度体験してみたい方にはとっては最適の機会です。

スキー自体が全くの未経験の方でも、板の履き方からレッスンしますので、安心して楽しめます。初めてスキーを履いた方も、二日目には地図を持ち、実際にスキーオリエンテーリングのコースを滑れるようになります。

今回はスキーオリエンテーリング初参加の方が2名いました。大学二年の彼らは、オリエンテーリング経験は長いもののクロスカントリースキーは初めてでした。最初は前に進むのも大変そうでしたが、二日間熱心に練習した成果でみるみる上達し、スキー0ならではの急な下りもなんなく下ってしまうほどの上達ぶりでした。

下ったあとにつぶやいた

「遊園地のジェットコースターよりスキー0の方がスリルがあって楽しいなあ」とゆう言葉がとても印象的でした。

ミニレースもさすがにオリエンティア、サクッと20分でゴールしました。



参加者の感想:

早稲田大学 尾崎弘和さん

スキー0は、高校生の頃から一度やってみたくて思っていました。実際にやってみると、この競技は自分の想像よりずっと速いスピードで行われるエキサイティングなスポーツだと実感しました。また、技術が上達するためにも

長い道のりがあり、とてもチャレンジしがいのあるものだとも思いました。

初心者講習会を一つのきっかけとして、もっと練習して上手くなっていきたいと思いました。同時にトレーニングをフットに活かしていければと思います。楽しかったです。ありがとうございます。

NTメンバー合宿も

今回のイベントは、世界選手権代表メンバーの合宿も兼ねており、男子選手4人が集まりました。

スノーモービルが埋まるほど大量の雪が降ったため、コースづくりも選手自らが先導して行いました。一度スキーで通ったあとは、スノーモービルで通行し、圧雪します。

実際に地図を使った雪上トレーニングは貴重なため、狭いエリアながら何度も地図を読みながら滑る練習を繰り返しました。

力が拮抗している四選手で程よく競い合いながら充実したトレーニングができました。

滑走実績

一日目: 3時間 25km

二日目: 3時間 40分 25km

(内 20分はスキー0 レース)

今シーズンは4月7日に岩手県で開催される安比高原大会までイベント盛りだくさんです。

皆さんもスキーオリエンテーリングでエキサイティングな週末を過ごしてみませんか?

(アークコミュニケーションズ

スキーチーム 堀江守弘)